

台風 10 号通過に伴う状況報告（医療法人仁泉会）

【施設被害状況】

施設名	被害状況
グループホームいわいずみ （岩手県下閉伊郡岩泉町）	○避難指示により、利用者及び職員全員避難（避難場所は個人宅） ○停電、断水（電気は 9/2 復旧。断水は 9/21 まで続き、その間は母体の老健や給水車により飲料水等補給）
他、ほほえみの里グループ （岩手県宮古市）	○グループホームおもつべ断水中は、老健ほほえみの里から支援実施 ○9/2 時点で、グループホームいわいずみ以外のサービスは通常通り実施（飲料水の調達宮古地区でも難しくなったが、法人本部の協力により確保できた） ○利用者、職員の健康状態に問題なし ○建物等に大きな被害なし

【被災者等の受け入れについて】

施設名	被災者等受け入れ状況
グループホームいわいずみ	○避難所での生活困難者 2 名を定員超過で受け入れ（9/5） ○孤立集落に残された職員もあり、現職員の疲労も考慮してほほえみの里グループの他グループホームから職員を派遣（9/21 に職員全員出勤可能となった） ○1 名を定員超過で受け入れ継続中（9/21）
介護老人保健施設ほほえみの里	○県の意向調査に、定員超過で受け入れたいと回答。定員超過の受け入れの送迎は SG グループ盛岡事務所職員が実施。また、定員超過分のベッドと車椅子は SG グループ(株)サンメディックスに協力いただいた ○老健は、被災者 9 名受け入れ継続中（9/21 時点）。施設長と各部門の調整により 16 名までの受け入れ可

今後の取り組みについて

東日本大震災で経験のない地震や津波の被害を受けましたが、その時の実際の行動に照らして既存の防災マニュアルはそぐわない部分が見受けられたため、今後の災害への事前対策及び発生時の対策が現実的な対応となるよう、従来のマニュアルは廃止し改めて規程を新設し、不足となるものは無いよう準備してきました。

今後も引き続き医療法人仁泉会は、SG グループの一員として危機管理を今以上に徹底してまいります。

また、東北 3 県にわたり展開しているというグループメリットを生かして、行政や医療機関とも連携して被災者受け入れや高齢者の健康管理、相談支援を実施するなど、理念に掲げる「ホスピタル精神」をもって一層地域社会の皆様に喜ばれる施設づくりをしてまいります。